

1-5 環境保全基金活用事業一覧

(平成9年度)

事業名	事業概要	事業内容
地域環境保全活動推進事業	市町村が住民参加により実施する環境教育・啓発事業に助成するとともに、民間団体による自主的な環境保全への取組を支援した。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域環境保全活動推進事業費補助 ・環境啓発資材の配付 ・民間団体等環境保全活動助成
環境月間推進事業	6月の環境月間にあわせて、普及啓発イベントを開催するとともに、広報等による集中的な啓発を行った。	<ul style="list-style-type: none"> ・エコライフ・フェスティバル'97の開催 ・広報宣伝
環境教育推進事業	府民一人ひとりに環境に対する理解と認識を深め、その自発的な取組を促進するため、小学校の特別活動において活用できる教員向け冊子「環境教育プログラム集」の作成やリーダー的役割を果たす人材の養成を行った。	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校教員向け「環境教育プログラム第一 地球はみんなの運動場」の作成 ・環境ゼミナールの開催
環境コーナー普及促進事業	身近な環境から取り組むことを提倡した「地球環境保全行動指針」に沿って、民間企業の協力を得て、環境に配慮した行動を府民に促す場として、環境に関する情報を得ながら交流できるコーナーの普及を促進した。	<ul style="list-style-type: none"> ・環境ふれあいひろばの普及促進
地球温暖化防止対策検討調査事業	昨年12月に開催された「地球温暖化防止京都会議」を契機に、地球温暖化防止対策への府民意識の一層の向上を図るため、シンポジウムの開催や地球温暖化防止についての行動指針の策定を行った。	<ul style="list-style-type: none"> ・「地球温暖化防止シンポジウム」の開催 ・「地球温暖化防止行動ガイドライン」策定
大気環境啓発プログラム 市町村支援事業	大気環境に関する参加型啓発事業の推進を図るために、市町村が行う住民参加型事業を支援するとともに、事業参加実績に基づき、子どもたちを「あおぞら博士」に認定した。	<ul style="list-style-type: none"> ・参加型プログラムへの支援 ・あおぞら博士の認定
生活排水対策府民啓発事業	府民の生活排水対策に対する意識の一層の高揚を図るために、家庭からの発生源対策の実施等の啓発活動を府民団体と連携して実施した。	<ul style="list-style-type: none"> ・啓発資材の作成
水質保全啓発推進事業	府民活動による快適な水環境の保全と創造の実現を図るために、啓発冊子の作成配付を行うとともに、各種啓発活動を行った。	<ul style="list-style-type: none"> ・「リバーエスト」（改訂版）の作成 ・水環境サミットの開催
低公害車普及促進事業	環境にやさしいエネルギー利用のあり方について広く府民の意識高揚を図るため、高校生が作製したソーラーカーレース等を開催し、低公害車の普及拡大を図った。	<ul style="list-style-type: none"> ・エコ・エナジーOSAKA'97の開催
自動車騒音低減対策	道路管理者における騒音対策の推進や府民啓発に資すること等を目的として、府内市町村において実施された自動車騒音の測定結果、幹線道路の配置及び騒音に係る環境基準の類型を重ねて表示した「幹線道路周辺における騒音分布図」を作成した。	<ul style="list-style-type: none"> ・「幹線道路周辺における騒音分布図」の作成
廃家電リサイクル事業	不用になった家電製品の中で再生可能なものを補修し、府下に在学する留学生及び吹田市の社会福祉施設に無償で提供することにより、回収・補修・再生利用のルートづくりを行うとともに、府民に対して「もの」を大切にする意識の啓発を行った。	<ul style="list-style-type: none"> ・廃家電リサイクル事業委託
公共用施設等太陽光発電 システム普及啓発推進事業	地球環境の保全に向けて、エネルギー消費の抑制や循環的利用等の促進について府が先導的に取り組むため、村野浄水場に設置した太陽光発電システムのデータ取得・定時点検を進めるとともに、導入効果等の検討を行い、これを基にパンフレットを作成して普及啓発を進めた。	<ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電システム普及啓発パンフレットの作成